

「平成22年度 年度計画」における「新病院に向けた取組」  
の評価の取り扱いについて

## 「平成22年度 年度計画」

### 第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置

#### 1 新病院に向けた取組

こども病院・感染症センターについては、PFI手法により整備を行う新病院整備等事業を継承し、平成26年3月の開院を目指して、落札者の決定、事業契約の締結、並びに医療機器基本計画及び情報システム基本計画の策定等、確実に事業を推進する。

また、新病院における診療部門の連携を図るための周産期センター化等に向けて、検討を進める。

新病院整備等事業については、平成22年12月に就任した高島新市長の指示により、こども病院のアイランドシティ移転を決定したプロセスの合理性・妥当性を検証することとなったことから、平成22年12月10日に、福岡市立病院機構に対し、PFIの事業者選定作業をいったん中断することをお願いしたところであります。

その後、平成23年1月30日に「こども病院移転計画調査委員会」を立ち上げ、5月15日までに計7回の委員会を開催し、まとめられた報告書を踏まえ、さらに慎重に検討を行った結果、再度、こども病院のアイランドシティへの移転整備を決定したことから、平成23年5月25日に福岡市立病院機構に対し、PFI事業の再開をお願いしたものであります。

このことにより、PFI事業については、福岡市側の依頼により、半年以上の中断を余儀なくされたことから、当初平成22年度中に行う予定であった、落札者の決定、事業契約の締結等には至っていない状況であります。

したがいまして、中断に伴う事業進捗の遅れに関しては、福岡市立病院機構の責に帰すべき事項ではなく、現時点においては、年度計画の変更もできないことから、本項目の評価につきましては、こうした事情を考慮いただきますよう、よろしくお取り計らい願います。